

小3国語 出題のねらいと対策

1 漢字の読みとり 74.0%

ねらい：漢字の正しい読みができるかを問う。

分析と対策：漢字を覚えるときには、音読みと訓読み、その送りがなをいっしょに覚えましょう。また、漢字の意味とその漢字を使った熟語も覚えましょう。

2 漢字の書きとり 69.0%

ねらい：漢字の正しい書きができるかを問う。

分析と対策：正しく書けるように、熟語と漢字の意味もふまえて覚えましょう。「汽笛」の「汽」のようにほかの漢字とまちがえやすい漢字は、特に注意しましょう。

3 文を組み立てることば 76.0%

ねらい：主語・述語・修飾語のそれぞれのちがいについて理解を問う。

分析と対策：「主語」「述語」「修飾語（くわしくすることば）」の意味を知り、それぞれが文の中でどのようなはたらきをするのかをおさえておきましょう。

4 なかまのことば 90.0%

ねらい：なかまのことば（ことばの分類）について理解を問う。

分析と対策：ことばにはいろいろな関係があり、グループ分けをすることができます。グループに分けてなかま分けをするほかにも、同じ意味を持つことばや反対の意味を持つことばなども合わせて覚えていきましょう。ことばの意味を正確にとらえ、そのことばはどんななかまのことばなのか、同じなか

まにはどんなことばがあるのかを考えてみましょう。熟語の組み合わせなどにまどわされずに、ことばや漢字の意味を覚えて判断することが大切です。

5 説明文の読みとり 31.6%

ねらい：話の展開を理解して、要点をおさえながら、内容を的確にとらえる力を問う。

分析と対策：粘土や砂の特ちょうにふれながら、「かたい」「やわらかい」ということについて説明した文章です。(2)(5)は砂について答える問題、(1)(3)(7)は粘土について答える問題です。(8)は本文の説明の仕方を答える問題です。筆者がどのような書き方で説明をしているか、注意深く読みとりましょう。

6 物語文の読みとり 35.0%

ねらい：登場人物の発言や行動から、場面の様子や登場人物の気持ちを読みとる力を問う。

分析と対策：登場人物の気持ちをとらえるためには、人物の発言や行動が大切な手がかりになります。サオリと大谷選手の会話や、真剣に練習する大谷選手の様子、その練習を夢中になって見つめるサオリの様子などに着目し、人物の心情を読みとりましょう。(2)(5)(6)(7)は大谷選手の様子やテニスでの目標について答える問題です。(3)は練習を見つめるサオリの様子を答える問題です。(8)は大谷選手との会話によるサオリの気持ちの変化を答える問題です。本文全体をふまえて考えていきましょう。

全体の平均点は48.6点です。大問別テーマのうしろの数字は、全体の大問別正答率です。個人成績表を見ながら、不得意テーマに対する今後の学習の方針を見つけましょう。